

スキー場も高齢化？



大山



ゲレンデより日本海を望む

正月明けの連休に、スキー仲間の先輩(68歳)と大山にスキーに行ってきました。まあ、私(62歳)ですから、まさにシニアスキーヤーであります。お蔭様で、天気がとても良く、冬場なのに大山の山容もきれいにすることもでき、スキー場からは遠く日本海も見渡せるほどでした。

積雪は少な目ではありましたが、広島のスキー場とは違って雪質も良く、十分に楽しむことができました。リフトが3人乗りでしたので、一人で滑っていると見ず知らずの人と一緒に乗るのですが、「いやー今日は暖かいので汗かきますね〜」なんて世間話をしますが、同席の方も良く見れば50代以上。

昼食時、レストランに行くと皆さんヘルメットやゴーグルを外すので、ゲレンデでは分からない年齢が一目瞭然。と、その気で見まわしてみると男性の3割以上は髪が白くなっている感じです。やはり、スキー場も高齢化が進んでいるようで、シニアがお客のかなりのウェイトを占めているようでした。

夜、米子にいる三男と食事した際「父さん、70歳までスキーしたら褒めてあげるよ！そしてスキーも買ってあげよう！」とのことですので、70歳まで滑るしかありませんね！

と言うことで、スキー場も高齢化が進みます。(啓)

<近況報告：平成31年頭の抱負>

毎年恒例、仕事始めの日に新年の抱負を話してもらいました。順不同でご紹介！

(本社)

里：今年一年“感謝”の気持ちを持って送りたい。特に、健康・人との出会いに感謝し、日々好日な一年にしたい。

西村：年齢も40代半ばを迎え、年齢と共に“尿酸値”も上昇！毎年2月頃に行う検診でも、体内年齢は社内最高齢を記録中ですので、健康管理に気を付けたいと思います。

中谷：今年も“無遅刻無欠勤”頑張ります！

河野(大)：今年の言葉は“心技体”、“心”は心通わせる家庭、“技”は仕事での技術の向上を目指し、“体”は自らを成長させる。これら心技体のバランスの取れた一年にしたいと思います。

河野(育)：人生100年時代。(年を忘れて)チャレンジ、楽しむ、味わう。(年を考えて)ゆるむ、休む、気にしない。そして、結弦君観戦を実現する！

向井：今年“動く”がテーマ！とにかく体を動かす一年にしたい。

河野(啓)：今年の抱負は“我唯足知”。私個人においては、今自分の持てるもの(趣味・健康)をしっかりとし生かし楽しむ年とし、仕事においては、今行っていることをより深め進化させる年にしたいと思います。

(廿日市店)

宮本：今年目標は“プラス指向” 仕事も私事もプラス指向で頑張ります！

太田：会社においても家庭においてもしっかりとコミュニケーションの取れる一年にしたい。長女も小学校に上がるので子供の成長にしっかりと関わりたいと思います。

竹内：例年通り、今年も肅々と淡々と大過なく送りたい。

山中：昨年は、フラワーアレンジとピアノを再開し、楽しいながらも慌ただしく感じる年でしたので、今年は、『笑顔と余裕』で、ひとつひとつ丁寧に取り組んでいきたいです。

「住いの困った」は ゲイナンハウス 大竹店・廿日市店共に
フリーダイヤル0120-505-375 URL:<http://www.geinan-house.co.jp/>
最後までお読みいただき有難うございました、次回は4月頃の予定です。(啓)
*尚、この「住まいる通信」がご不要の方はご一報願います。送付を停止いたします。



みなさんこんにちは！今年も2月に入ってしまいましたが、最初の「住まいる通信」ですので、少々遅くなりましたが

皆様、本年もどうぞよろしくお祈りします。

さて、皆さん今年のお正月はいかがだったでしょうか？今年の年末年始の休みは、曜日の組み合わせで、1月29日が土曜日、そして1月6日が日曜日となったため、弊社創業以来初めての9連休と言う長いお休みをいただきました。私も、年末は休みとは言え月末の処理や掃除・片づけに追われ、正月3日は皆が集まったりと正月らしく過ごしましたが、4日から家内と「何をするかね？」と言うことになり、ドライブがてら芸北にお風呂に入りに行ったり、6日の日は朝から映画を見たりと、これまでの正月で一番ゆっくりと過ごさせていただきました。仕事始めに皆と話をすると子育ての家庭以外は、口々に「9連休は長すぎる、何をしたいかわからなかった」とのこと、9連休を持て余した者も多かったようです。とは言え、今年のゴールデンウィークは即位の礼が間に入るので、同じ9連休になるようです。今回のようにならないためにも、しっかりと計画を立てて充実したゴールデンウィークにしたいですね。



上の写真は毎年恒例社員旅行で長崎の小浜温泉に行き、島原で雲仙岳をバックに撮った写真です。日頃の行いが良いお蔭か、この日は雲一つない快晴に恵まれての旅行となりました。ここ数年は男ばかりでレンタカーを借りての気兼ねない旅行となっています。社内旅行を止める会社が多い中、創業以来続けて来ているのは社風なんですか？一番若い中谷君が旅行の翌日の朝礼で「友達は皆社内旅行に行きたくないと言うけど、自分は楽しい旅行にしてくれているのでとても楽しいです。来年は自分が幹事なので皆さんに喜んでもらえる旅行を企画します！」と実にうれしくも頼もしい話をしてくれたので、来年の旅行は大いに期待ですね！旅行の報告は裏面に書いておりますのでご笑覧ください。

さて、今年のゲイナンハウスは創業49年。来年創業50周年を迎える年となります。管工事業で創業し、リフォーム・建築へと幅を広げてきました。人口減少・少子高齢化と経営環境が変化中、これからも未永く皆様に愛されるゲイナンハウスであり続けるよう進化・成長したいと思います。(啓)

社内旅行“小浜温泉～熊本”ツアー

冒頭に続いて、社内旅行の報告です。

今回の幹事は竹内君。社内一の温泉好き！ですので、当社の社内旅行には温泉が欠かせないポイントとなっております。そんな竹内君が予てより行きたかった温泉が長崎県島原半島にある小浜温泉。その理由は温泉の温度がとても高く、日本一の“熱量”の温泉で、温泉街に湯気が立ちこもっている様子の写真を見たので行ってみたかったとのこと。で、「何かあるんですか？」と一番若い中谷君が聞くと、「温泉だけ！他に面白いところは何もなし！遊びたかったらタクシーで1時間で長崎に行ける。」の言葉に中谷君はうつむいてしまいました。車中はビールが入ってワイワイガヤガヤ！

今回の旅行で一番盛り上がったのは、鄙びた温泉街のスタンドでの二次会。若者と私の6名でカラオケのワンフレーズを一人ずつ歌い(知らない曲でも適当に歌う)、曲の最後に歌った人が一気飲みをしようというゲーム。なんとこれまで歌を聞いたことの無い宮本君も歌い、中谷君も大喜びの二次会となりました。

肝心の温泉は風呂上りにはお肌がツルツルになりましたので、女性にはおススメの温泉だと思います。

さて、翌日は表紙の写真の雲仙岳を写した島原に移動し、そこからフェリーで熊本へ。2016年地震で被害にあった熊本城を見学。その年に私・宮本・河野(大)の3人で地震の倒壊状況を視察に行った際に、熊本城も見て帰ったのですが、復旧がかなり進んでいるかと期待して行ってみると、崩れた石垣は手付かずのまま。加藤神社で撮った集合写真に写っている様に、工事中の天守閣の復旧はかなり進んでいるようでした。

どうやら、天守閣には上げられないが、震災の被害を見れるようにして観光客を集め、天守閣が完成したらそれで観光客を集めつつ、崩れたところを直すと言う営業的な思惑を感じた次第。熊本市によると、今年には天守閣を復旧し、20年後に全体の完成を目指すという息の長い復旧のようです。



湯気が立ちこもる小浜温泉



河野君の歌に併せてはしゃぐ中谷



ついに美声？を披露した宮本君



旅館で四の字固めを受ける太田君
まるで修学旅行！



崩れた石垣がそのままの熊本城



加藤神社で集合写真
後ろは復旧が進む天守閣

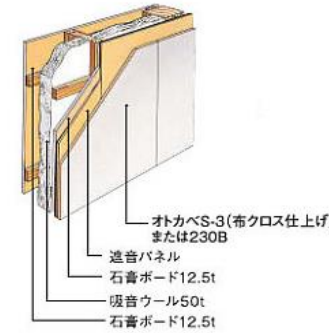
熊本からの帰りの車中は旅の疲れで一同グッタリ、と行きとは打って変わって静まり返った車内でした。創業以来5年毎の周年の年には二泊三日の足を伸ばした旅行を行ってきましたので、再来年50周年を迎える年にはどこに連れて行ってもらえるのでしょうか？まずは、来年の中谷君の幹事に期待ですね！（啓）

最近の施工事例から：防音ルームの施工事例 趣味のオーディオを思う存分楽しみたい！

今回の施工事例は、趣味のオーディオを十分に楽しめる防音設備を整えた専用部屋へのリフォームです。新しく中古住宅を買われたことに併せて、ご主人の趣味を楽しめる部屋を作りたいとのことで施工させていただきました。防音のグレードには下記の3段階があります。

- ・30dB低減 シンプル防音 : 趣味の空間を快適にする簡易防音(掃除機などの家電製品や車の音が小さく)
- ・40dB低減 スタンダード防音: ピアノを弾いたり、カラオケを楽しんだりする部屋に最適なレベル
(他の部屋ではピアノの音が小さな声くらいに)
- ・50dB低減 プレミアム防音 : ホームシアターやAVルーム、楽器練習室など本格的に音楽を楽しむ部屋にふさわしい防音
(他の部屋ではピアノの音がひそひそ声くらいに)

今回は、思う存分オーディオを楽しむと行うことですが、深夜は隣家が近いので行わないという条件で、2番目のスタンダード防音の仕様で行いました。



(参考)スタンダード防音の壁仕様



壁施工状況

吸音ウールの上に石膏ボードを施工している状況です。この上に遮音パネル・オトカベを貼りクロスで仕上げます。



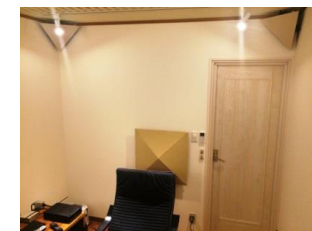
床施工状況

既存の床の上に吸音ウール・針葉樹合板を施工している状況です。この上に遮音マット・フローリングを施工します。



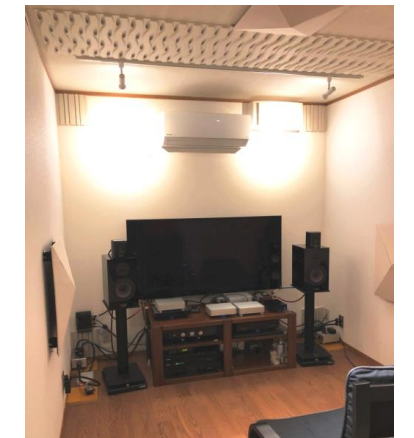
施工前

2階にある6畳の洋間です



完工

入り口のドアは防音用のドア(カラオケルームなどで使われています)。壁や天井の隅にあるものは、お施主さんが取り付けた、音響を調整する物だそうです。



完工

天井の中心の天井材は、吸音性の高い部材を採用しています。壁に付いている熱交換型換気扇も防音用の仕様です。

完工検査にお伺いした際に奥様に防音性能についてお伺いしたところ、「一階に居ても聞こえてくるのは小さなテレビの音程度なので、ぜんぜん気になりません」と話していただきました。オーディオに詳しくないのでいくら位のオーディオなのか分かりませんが、担当の宮本君によると専用のコンセントだけで3万円するそうなので、推して知るべしと言うことですね。当のご主人は大変喜ばれているとのことでした。(啓)

